



平成26年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年4月14日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社キャンドウ
 コード番号 2698 URL <http://www.cando-web.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 城戸 一弥
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 古山 利之 TEL 03 (5331) 5124
 四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有・無
 四半期決算説明会開催の有無：有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第1四半期の連結業績（平成25年12月1日～平成26年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第1四半期	15,892	1.9	608	6.7	655	1.9	313	△1.6
25年11月期第1四半期	15,591	△2.9	570	△37.2	643	△32.7	318	△22.5

(注) 包括利益 26年11月期第1四半期 312百万円 (1.0%) 25年11月期第1四半期 309百万円 (24.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第1四半期	19.57	19.28
25年11月期第1四半期	19.94	19.77

(注) 当社は、平成25年6月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年11月期第1四半期	23,021	10,201	44.1
25年11月期	24,927	10,005	39.9

(参考) 自己資本 26年11月期第1四半期 10,152百万円 25年11月期 9,956百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	—	750.00	—	7.50	—
26年11月期	—	—	—	—	—
26年11月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有・無

当社は、平成25年6月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。平成25年11月期の中間配当については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年11月期の連結業績予想（平成25年12月1日～平成26年11月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,691	0.7	870	△7.8	949	△11.9	363	△23.7	22.74
通期	63,741	1.6	1,796	21.0	1,951	14.8	735	20.0	45.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有・無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有・無
 新規 ー社 （社名） 除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有・無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
- ④ 修正再表示 : 有・無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年11月期1Q	16,770,200株	25年11月期	16,770,200株
② 期末自己株式数	26年11月期1Q	762,400株	25年11月期	766,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年11月期1Q	16,003,800株	25年11月期1Q	15,970,900株

(注) 当社は、平成25年6月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策を背景に、企業収益や個人消費に改善が見られるなど、景気は緩やかな回復をみせました。

小売業界におきましては、お客様の節約志向の長期化、業態を超えた競争の激化、電気料金の値上げなどもあり、依然として厳しい事業環境が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは、前期より『第二の創業期』を掲げて、企業理念を再定義し、ブランドロゴ、ブランドスローガンを定め、当社の「商品」「店舗」「業務」を基本から見直し、当社の『変化』の浸透を図るための施策を実施してまいりました。

当第1四半期連結累計期間には、『店舗の創業』の一環として、新ブランド仕様店舗だけでなく、既存の店舗においてもキャラクター「はっ犬(けん)ワンドウ」を活用した「楽しさ・発見」のある新たなブランドイメージのさらなる向上を図るとともに、『仕組の創業』では、本部主導の業務改善に着手いたしました。また、POSデータ分析の活用を商品・店舗・お取引先様に拡大すべく、当社の中核となる商品の精査に注力いたしました。

当第1四半期連結累計期間は、売上高につきましては、年末年始のシーズン商品を中心に堅調に推移し、悪天候の影響もある中で前年を上回り推移いたしました。また、営業利益につきましては、一定の売上維持が出来たこと並びに前期より『仕組の創業』として取り組んでおります業務の見直しの効果が徐々に反映したことにより、前年を上回り推移いたしました。

また、当四半期純利益につきましては、前期に一時的に生じた為替差益の影響もあり、微減で推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高158億92百万円(前年同期比101.9%)、営業利益6億8百万円(前年同期比106.7%)、経常利益6億55百万円(前年同期比101.9%)、四半期純利益3億13百万円(前年同期比98.4%)となりました。売上高の構成は、直営店売上高139億31百万円(構成比率87.7%、前年同期比101.5%)、F C店売上高17億81百万円(構成比率11.2%、前年同期比102.5%)、その他売上高1億79百万円(構成比率1.1%、前年同期比139.2%)であります。なお、当第1四半期連結累計期間における出店は12店舗、退店は15店舗であり、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は851店舗となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は230億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億6百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前連結会計年度末の休日要因による「未収入金」が10億26百万円の減少、また「信託受益権」が4億20百万円減少したことが挙げられます。

負債合計は128億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億2百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、上記同様休日要因による「支払手形及び買掛金」が18億67百万円の減少、また「長期借入金」が1億16百万円減少したことが挙げられます。

純資産合計は102億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億96百万円増加し、自己資本比率は44.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年11月期の業績予想につきましては、第1四半期における業績が概ね計画通り推移しているため、現時点では平成26年1月14日に発表いたしました予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,892,350	3,615,276
受取手形及び売掛金	486,877	388,361
商品	5,383,451	5,235,976
未収入金	2,282,936	1,256,382
信託受益権	1,949,074	1,528,868
その他	546,437	567,937
貸倒引当金	△21,042	△12,650
流動資産合計	14,520,085	12,580,151
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,511,019	3,585,845
その他(純額)	1,319,934	1,278,771
有形固定資産合計	4,830,954	4,864,616
無形固定資産		
投資その他の資産	127,950	123,765
敷金及び保証金	4,417,849	4,430,872
その他	1,086,864	1,077,945
貸倒引当金	△29,891	△29,916
投資損失引当金	△26,000	△26,000
投資その他の資産合計	5,448,822	5,452,901
固定資産合計	10,407,727	10,441,284
資産合計	24,927,812	23,021,435
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,748,522	7,880,598
1年内返済予定の長期借入金	465,216	465,216
未払法人税等	251,488	324,775
賞与引当金	—	84,708
資産除去債務	16,772	3,428
その他	1,500,748	1,206,479
流動負債合計	11,982,747	9,965,206
固定負債		
長期借入金	314,496	198,192
退職給付引当金	919,196	960,500
資産除去債務	881,596	884,906
負ののれん	514,162	504,640
その他	309,870	306,094
固定負債合計	2,939,321	2,854,333
負債合計	14,922,069	12,819,540

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,028,304	3,028,304
資本剰余金	3,065,674	3,065,674
利益剰余金	4,667,411	4,860,474
自己株式	△751,267	△747,346
株主資本合計	10,010,122	10,207,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,750	△3,563
為替換算調整勘定	△51,131	△50,795
その他の包括利益累計額合計	△53,882	△54,359
新株予約権	49,502	49,148
純資産合計	10,005,743	10,201,895
負債純資産合計	24,927,812	23,021,435

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年12月1日 至 平成26年2月28日)
売上高	15,591,663	15,892,664
売上原価	9,783,539	10,051,823
売上総利益	5,808,124	5,840,841
販売費及び一般管理費	5,238,013	5,232,468
営業利益	570,110	608,372
営業外収益		
受取事務手数料	21,146	22,780
為替差益	19,938	—
負ののれん償却額	9,521	9,521
その他	26,433	19,163
営業外収益合計	77,040	51,465
営業外費用		
支払利息	2,655	1,250
為替差損	—	1,475
雑損失	607	838
その他	—	442
営業外費用合計	3,263	4,006
経常利益	643,887	655,832
特別利益		
受取補償金	—	2,092
特別利益合計	—	2,092
特別損失		
固定資産除却損	33,956	26,030
減損損失	8,384	17,173
特別損失合計	42,340	43,203
税金等調整前四半期純利益	601,547	614,721
法人税等	283,061	301,463
少数株主損益調整前四半期純利益	318,486	313,258
四半期純利益	318,486	313,258

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	318,486	313,258
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,173	△813
為替換算調整勘定	△10,939	336
その他の包括利益合計	△8,765	△476
四半期包括利益	309,720	312,781
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	309,720	312,781
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年12月1日 至 平成25年2月28日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成25年12月1日 至 平成26年2月28日)

当社グループは、日用雑貨及び加工食品の小売店舗チェーン展開を主たる目的とした単一事業であるため、セグメント情報の記載を省略しております。